

鍛えて進めよ、12施設群 目標は団長検閲

道央、道北、道東を舞台

五十九年度中隊訓練検閲終る

いわみざわ

発行所
岩見沢ひので会

【月間目標】
安全管理



(重門橋構築中の田中中隊)

第十二施設群は、五月下旬、第三三七施設中隊を振り出しに、六月下旬まで、一連の訓練検閲を実施、基礎となる部隊の訓練成果を確認した。



(朝モヤの中を重門橋を運行する小笠原中隊)

第三三五施設中隊、第三三六施設中隊には、戦闘団の攻撃支援に任ずる施設中隊の行動のうち、障害処理作業、渡河作業について、恵庭演習場と江別渡河訓練場において実施。



(掩砲所構築中の大島中隊)

第三三七施設中隊は、普通科連隊等の防衛支援に任ずる施設中隊の行動のうち、掩体等の構築、障害構成、交通作業について恵庭演習場において実施。



作戦をねる河野隊長

第三〇一地区施設隊は、後方地域において交通作業に任ずる隊の行動について、鬼志別演習場において実施。



(故障車をけん引中のレッカー車)

器材小隊は、矢別演習場において交通作業を、整備小隊は、岩見沢から恵庭と、施設群の整備所の開設、運営に任ずる小隊の行動について実施。

各部隊とも、それぞれの二夜三日三夜四日の連続状況下、不眠不休で任務にまい進し、六舟重門橋の構築、運行に、掩砲所の構築に混合橋の架設に、はたまた、道路の拡幅や整備所の開設運営にと、日頃鍛えた訓練の成果を十分に発揮した。特に三三五施中、三三六施中ともに、六舟重門橋の構築において、標準時間を三〇分以上も短縮した。又三三七施中は、混合橋構築に引き続き掩砲所の構築として混合橋の解体撤収と文字どおり不眠不休での重材料運搬を最終元気にやり通した。

日頃は訓練にカラライ、群長も予想以上の練度に満足し、若手隊員等に声をかけ激励していた。

301 地施顕彰板の授与



(団長) (野元2曹) (渡辺2曹) (川堀3曹)

群長からの木銃を手に喜びの3人



(楠本2曹) (柚木2尉) (佐藤士長)

団銃剣道競技会

- 301地施 Cグループ優 勝 ○
- 312器中 Bグループ準優勝 ○
- 337施中 Aグループ3 位 ○

四月二十七日、南恵庭駐屯地で行なわれた、昭和五十九年度、団銃剣道競技会は、中隊対抗の部において、第三三七施設中隊がAグループ三位、第三二二施設器材中隊がBグループ準優勝、第三〇一地区施設隊がCグループ優勝と健闘したが、群対抗の部は、わずかに三点の差で第一施設群に惜敗した。今年ほど一勝の重みを感じた年はなかったが、各中隊とも若手の台頭がめざましく、来年度に寄せる期待が大きい。

準優勝以上の全勝者
第三二二施設器材中隊
大島二曹 伊藤二曹
第三〇一地区施設隊
渡辺二曹 川堀三曹

群銃剣道競技会

群では、団銃剣道競技会に必勝すべく、日頃鍛練を重ねて来たが四月二十五日、最後の調整を兼ねて、群銃剣道競技会を実施した。各中隊とも、日頃鍛えた剣技を發揮、迫熱した試合となった。特に若手がベテランを破り大喝采をあげる等、若手の活躍が多かった。又、個人戦の優勝者には賞品として群長のポケットマネーから、自筆で優勝と記された木銃が授与された。借しくも優勝を逸した剣士等は、来年こそは我が手に、と群長の木銃をめざし闘志あらわにしていた。

上位を独占

- 五位 五キロ (Bグループ)
- 一位 石川士長(三三七)
- 二位 青木二尉(三三七)
- 三位 春日三曹(三三六)
- 四位 柚木二尉(三三七)
- 五位 桜田曹長(三三六)
- 十キロ (Aグループ)
- 一位 柴田一士(三三六)
- 十キロ (Bグループ)
- 一位 小石川二曹(三三七)

四月二十九日行なわれた市民ロードレースにおいて、十一名の隊員が自主参加し、四つのクラスにおいて一位を占めた他全員がそれぞれ上位入賞を果たした。なお、審判員として、業務隊、清水技官他三名が参加した。

市民ロードレース

- | 全勝 | 個人 | 中隊対抗成績 |
|--------------------------------|---|--|
| 楠本二曹 宮崎二曹
佐藤士長 折笠三曹
川堀三曹 | 陸曹 楠本二曹(三三六)
陸士 佐藤士長(三三七)
松園二曹 長領二曹 | 一位 第三三六施設中隊
二位 第三〇一地区施設隊
三位 第三二二器材中隊
四位 第三三七施設中隊
五位 第三三五施設中隊
六位 群本部中隊 |

北国の住いづくりを考えた 特選住宅

●全戸スノー dren住宅

(一級建築士事務所)北海道知事登録(空)第158号(宅地建物取引業者)
北海道知事免許(2)第241号(特定建設業)北海道知事許可(空)第41号
社団法人 日本ツーバイフォー建設協会準会員

株式会社 本田工業

岩見沢市南町9条2丁目 ☎22-2033

宮型霊柩車・バス無料・葬儀一式・生花

(株)岩見沢葬儀社

代表取締役 本田敏子

24時間営業 4条西10

☎23-1125

述懐

四月二十七日に行なわれた、団銃剣道大会成績は、中隊が四点、群が三点という僅差で、第一施設群に惜敗しましたが、本大会での教訓の一端を述べてみます。

各々の競技には特性があり、射撃は集中、持続走は忍耐、スキーはテクニク、そして、銃剣道は氣迫、これらの競技の中で、銃剣道は、相手があり、相互に最も近接



大島一尉

して闘う競技であり、自衛官の本来の任務に直結する要素を含むものです。また、競技として、様々のプレッシャーがあり、白線に囲まれた試合コートは、戦場裡に近い状態を作り出しています。

これらのことから、練成段階から私が強調したのは、白戦の内は戦場と思え、相手に敗けたら戦死と思え、ということでした。

氣迫の剣、無心の剣は何よりも強いものです。

団銃剣道大会に惜敗し、実戦を知らぬ我々が、普段から鍛えられる真の精神力の強さについて考え

来年の銃剣道大会での優勝を心期す作今です。

三三七施中 大島一尉

幹部候補生に指定されて



桜田曹長

私は昭和五十八年六月上旬の一次試験、そして七月下旬、猛暑の中での二次試験を突破して、昭和五十九年四月一日、請て念願の幹部候補生に指定されました。

その時は、自分の努力の結果が実り嬉しいと思う反面、これから先、幹部としてやっていけるかという不安が入り混った複雑な気持ちでありました。

今思い返してみると、私はこれまで、三度受験し、三度とも一次さえ合格できませんでした。

しかしながら、何としても幹部になろうという一念から、今回は年令、肉体的にも最後の受験と考えて集合教育に参加しました。

集合教育参加に先だって私が最初にしたことは、自分自身を納得させること。すなわち人に言われやるのではない。自分が望んでやるんだと言ひ聞かせ、甘えの気持ちを取り除くことであります。

この間、中隊には勤務等で大変

迷惑をかけた外、二次試験の為のモデル分隊を上級陸曹までが一分隊員として実施してくれました。

さらに、群長並びに各科長から面接、実技を二度にわたり指導を受け、やるだけやったと、自信を持って勝田へ向うことが出来ました。

私は、こうした皆んなの行為に報いるためにも、日々努力をし、幹部としての資質を養い、信頼される小隊長を目指して、決意を新たに頑張ります。

業務隊だより

ふれ合いの心で築く駐屯地

いつも明るく美しく

昨年九月新隊舎の完成に伴い、これに関連して旧隊舎内の模様替便所洗面所の改修、玄関車寄の新設、隊舎周辺の排水溝整備等々の工事が完成し、駐屯地は見違えるようにキレイになりました。

今年も次のような工事が実施され駐屯地等の環境整備に一段の向上が図われます。

- ◎ 売店等の1号隊舎移設工事（共済組合事業）
- ◎ 1号隊舎床下暖房管改修工事
- ◎ 群本中車両工場床改修工事
- ◎ 高圧線絶縁改修工事
- ◎ 史料館補修工事
- ◎ 利根別官舎水洗化工事
- ◎ 日の出官舎（6棟）建具サッシ化工事

(管理科)

持続走記録会

群は、十一月に行なわれる、団持続走競技会に必勝すべく、全員が、毎朝、照る日も雨の日もひたすら走り続け、体力、氣力の充実を図って来たが、五月三十一日、第一回の持続走記録会を実施した。

団体の部はなく、個人走だけではあったが、各中隊とも、いつものライバルと競い合、あるいは、勵まし合って好タイムが続出した。

特にBグループは、三三七中隊長（大島一尉）はじめ、幹部が上位を占め、文字どおり率先垂範し群のけん引車となった。

成績

Aグループ（四十歳以上）

- 一位 本部中隊 酒井 二曹
- 二位 器材中隊 芳賀 一曹
- 三位 本部中隊 荒生
- 四位 器材中隊 霧下
- 五位

Bグループ（三十歳代）

- 一位 三三七中隊 小石川二曹
- 二位 三三五中隊 相良 一曹
- 三位 三三七中隊 大島 一尉
- 四位 器材中隊 高野 二尉
- 五位 三三七中隊 柚木

群本部 中村 一尉

Cグループ（二十九歳未満）

- 一位 三三六中隊 上杉 三曹
- 二位 春日
- 三位 三三七中隊 宮本 士長
- 四位 石川
- 五位 三三六中隊 江藤

- 年金と医療保険のバイオニア
 - 思いがけない出費のために
- 日々の暮しに安心を

東邦生命

担当 深沢 隆子 (内327)

国をまもる防衛庁職員のための

- ◎ 家族保障保険
- ◎ ニューライフサイクル&終身
- ◎ 終身保険やすらぎ

協栄生命

担当 高橋ひさ子、鈴木裕子

パワーファミリー

オーダー終身保険



心をこめておつきあい...
安田生命

☆栄光をたたえ

三級賞詞
三〇一地施 二曹 奥田福蔵(車)
三二二器材 三曹 八田明男(車)
四級賞詞
三三五施中 曹候 竹下明宏(車)

昇任おめでとう

(二等陸佐に昇任) (一名)
群本部 三佐 古橋 治夫
(一等陸尉に昇任) (三名)
三三五施中 二尉 斎藤 豊
三三六施中 二尉 小笠原 貞夫
三三六施中 二尉 板原 忠
會計隊 二尉 板原 忠

(二等陸尉に昇任) (二名)
三三五施中 三尉 綱屋 秀俊
三三六施中 三尉 木上 英輔
(三等陸尉に昇任) (一名)
三三六施中 曹長 伊嶋 正四郎
(准陸尉に昇任) (一名)
三三七施中 曹長 田中 久
(陸曹長に昇任) (九名)
群本部中隊 一曹 加藤 和美
萩生 英夫
神田 務

三三五施中 〃 穂積 喜太郎
三三七施中 〃 桜井 久夫
三二二器中 〃 牧 宏雅
三〇一地施 〃 鈴木 明治
高尾 八郎
原田 昌俊
業務隊 〃 原田 昌俊

(一等陸曹に昇任) (五名)
群本部中隊 二曹 渡部 秋吉
中西 敬三

三三六施中 〃 田中 均
三二二器中 〃 金澤 光雄
業務隊 〃 山村 睦雄
(二等陸曹に昇任) (六名)
三三五施中 三曹 西岡 嘉彦
三三七施中 〃 山内 克彦
三二七施中 〃 下浅 勝雄
三二二器中 〃 江口 春雄
三〇一地施 〃 小松 勝重
業務隊 〃 佐藤 貞吉
(三等陸曹に昇任) (四名)
群本部中隊 曹候 山下 光喜
三三七施中 〃 浅村 治
三二二器中 〃 松田 務
三〇一地施 〃 畑 正彦
(陸曹候補生に指定) (四名)
三三五施中 士長 山口 和人
三三六施中 士長 江藤 省吾
三三七施中 士長 石川 信明
三二二器中 士長 木下 誠
(陸士長に昇任) (三名)
三三五施中 一士 下田 精二
三三六施中 一士 渡辺 裕之
三三七施中 一士 菅居 東作
業務隊(七等級に) 防衛庁 事務官 太田 幸久

地獄の沙汰も自己破産

蒸発、自殺等サラ金苦からの悲劇が後を断たない。我が自衛隊においても同種事故が頻発している。隊員は、勤務時間及び職務上の注意力の全てを職務遂行のために用いなければならぬのに、多額の借財から逃れるために費している隊員がいることは、部隊の使命遂行上大問題である。ところで最近、雪だるま式に膨れ上がる借金に対して破産してサラ金地獄から脱出を図ろうとする傾向が見られる。しかし、分不相応な私生活、ギャンブル、遊興等で借金を増し、破産して整理するとは、一寸、ムシが良いのでは？、サラ金の高金利等確かに問題ではあるが昔から借りたものは返すのが人の常識、まして隊員は、常に徳操を養い、心身を鍛え、国民の負託にこたえる者それが借金で首が回らぬでは、こたえ様もない。そこで、消費者破算を簡単に考えている向きに一言。この場合、破産宣告があっただけではダメ。免責が認められなければ借金はゼロにはならず、裁判所も、むやみに免責を許すわけがなく、浪費、賭事等が原因の場合は不許可となり、又破産を申し立てる場合、大きくは予納金と弁護士代等の費用が必要で、札幌の場合予納金は、最低三〇万円も必要と

川柳モドキ

(三三五施中)
一、立てば砲火 伏せれば やぶ蚊 我が正面は敵ばかり
(長堀 二曹)
一、虫よけ持たずに警戒員 やぶ蚊の攻撃 防御ならず
(平間 二曹)
一、雨中にずぶぬれ 探知員 補助官にらんで うらめしや (菊庵 士長)

おいしい満点
各種ご宴会、会合は
是非当店で!!
40名様までOKです。
カラオケ等も完備してあります。

江戸前

あやめ寿し

岩見沢市 3条西2丁目(二合半の向い側) ☎ 23-2476
23-4710

縁故援護

あなたの身内、先輩、後輩、知人の勤務先で求人募集はありませんか？身の回りの人達に積極的に聞いかけ、退職隊員に就職の道を拓いていこう。

誠意で奉仕する援護センターに連絡して下さい。

電話 三七六番

か、この様に破産するにも、並大抵でない現実を良く理解して、サラ金を借りまくり、返せなくなれば破産と云う図式は考えるべきでなく、健全な私生活を送ることこそ、自衛隊員としてふさわしいと思うが、いかがかな? (警務隊)

♡新婚さん♡

藤本 正 淑子 (4・15)
開藤 重則 久美子 (5・3)
菅野 好春 美和子 (5・4)
上原 猛 良子 (6・3)

ただ撮るのではなく、ただ車に身をまかすのではなく、人と車のインタープレー。

より個人的に 貴男の アドバイザー!!

日動火災海上保険代理店・HONDA 車販売
一般整備・車検整備・板金・塗装・自動車用品

大和マイカーセンター

代表 吉田 金清

マイカーセンター/岩見沢市9条西21丁目(ダイエー横) ☎(0126) 25-2024
自宅/岩見沢市北2条西20丁目26(夜間) ☎24-4576

格調と気品の
ウェディングを
お約束します。

信頼できる式場で安心の結婚式

ホテルザンブラザ

岩見沢市4条東1丁目 ☎23-7788

損害保険のことなら……

東京海上へ

- 自動車保険 ●自賠責保険
- 積立ファミリー交通傷害保険
- 火災保険 ●長期総合保険

●代理店
武山損害保険事務所
岩見沢市春日町4丁目 ☎22-5307